

第92回藤野地区まちづくり会議（全体会）開催結果

■日	時	令和5年9月21日（木）	19:00～19:35
■場	所	藤野総合事務所4階会議室	
■出席委員数		17名出席（8名欠席）	
■傍聴者		0名	

1 開 会 小山副代表

2 あいさつ 宮野代表

藤野地区民生員児童委員協議会から選任されていた中村委員から武田委員に変更となったため、武田委員より自己紹介があった。

3 議 題

(1) 令和5年度第2回藤野未来部会の結果報告について

懇談会のテーマは「移動支援について」とした。

藤野地区内にはコミュニティバス等はあるが、ボランティアベースでの運行であるため、より良い持続できる方法を検討したい。

今後の未来部会の取組としては、方向性が決め切れていないが、新しい委員も入ったため、シティリペアも含めて次回以降検討する。また、「藤野未来部会」であるため、藤野の未来を考えることをベースにしていきたい。

(2) 令和5年度第2回環境部会の結果報告について

今年度の取組は藤野地区の自然環境の課題と整備としている。

懇談会については、藤野の「河川清掃との整備及び調査について」とした。主に陣馬山への登山ルートになっている沢井川を対象として懇談する。沢井川は、近隣自治会も整備をしているが、行き届かない箇所もある。そのような箇所をどのように整備し、景観を良くしていくかを懇談する。9月23日（土）には、現場視察を行い、状況を把握する予定となっている。

(3) 藤野地区まちづくりを考える懇談会について

事務局より「令和5年度藤野地区まちづくりを考える懇談会について」の資料をもとに、説明を行った。

4 その他

(1) 渡辺委員より報告

「藤野イキイキだより」をもとにアルツハイマー月間について報告があった。

今後も認知症サポーター養成講座を開催する予定であるため、参加をお願いしたい。

(2) 高橋委員より報告

ア 森ラボで開催しているシニア向けスマホ講座について報告があった。

75歳を超えると森ラボに来るのが大変になるという意見があったが、地域おこし協力隊の協力を得て、半年ほどテスト期間として、希望者の自宅に訪問しスマホの使い方を教える取組を行う予定。

イ 11月11日(土)小田急電鉄が藤野を視察しに来る予定となっている。視察理由としては、小田急電鉄に地域の課題に取り組む部署ができ、小田原市では、鳥獣害対策について取組んでいて、藤野や中山間地域でも取組めることがないか検討する。

ウ 地域おこし協力隊については、森ラボを拠点として、中山間地域の課題に取り組む事となっている。

(3) 次回の日程について

藤野未来部会：10月19日(木)

環境部会：10月16日(月)

全体会：11月21日(木)

5 閉 会 小山副代表

以 上